# 東中だより



No.13

文責:高橋 泰

# 全校合唱&吹奏楽部の演奏で魅せた記念曲 ~70周年記念式典~

前日から始まった東中祭の2日目となる10月29日(土)、創立70周年記念式典を行いました。本校の28回生である大村秀章愛知県知事が、多忙の中ご都合をつけてご臨席くださいました。そして、東中生にお祝いとメッセージをくださいました。その他にも教育長、市議会議員の方々など地域の多数の方がご臨席くださり盛大に執り行うことができました。式典後には、これまで取り組んできた70周年関連事業(人文字ドローン撮影、生徒集会など)や70年ふり返りの映像を中心に、生徒会が発表しました。また、映像紹介の後には、吹奏楽部の演奏と全校合唱で、記念曲「明碧の朝」を発表しました。記念曲作曲者の織茂学先生が、この日のためにわざわざ埼玉から来てくださり、指揮をふってくださいました。私たちにとっても心に残る演奏となりました。













# 金賞は3年2組、2年5組、1年2組 ~合唱コンクール~

10月28日(金)、29日(土)、東中祭を行い、その中で合唱コンクールを行いました。1年生の合唱がなかなか力強いものでした。それに刺激を受けた2年生も先輩の意地を掛けて素晴らしい合唱を聴かせてくれました。3年生の合唱コンクールは、2日目の午後に行いました。3年生にとっては最後の合唱コンクール。毎朝早めに登校してそれぞれの学級が練習に取り組んでいました。それぞれの学級から、曲想や曲の解釈が発表され、よく曲を理解した上での合唱でした。どの学

級も強弱、緩急をつけた素晴らしい合唱で、どの学級が金賞をとってもおかしくないできでした。例年に比べてはるかにレベルの高いコンクールになりました。それに聴き入る全校生徒や保護者や地域の方の態度も真剣でした。また、大変な接戦の末、以下のとおりの結果となりました。

合唱コンクール結果

<3年の部> 金賞 2組「信じる」

銀賞 1組「名づけられた葉」

<2年の部> 金賞 5組「明日へ」

銀賞 3組「海・風・光」

<1年の部> 金賞 2組「変わらないもの」

銀賞 5組「MY OWN ROAD」

<最優秀指揮者賞> 金子末依(3-1)

<最優秀伴奏者賞> 黒田亜優(3-4)





#### まなびさぽーと科学研究の発表 ~各学年努力賞の受賞作品~

夏休みに理科自由研究で取り組んだ作品の中で、市の科学コンクールで努力賞を受賞した3作品を発表しました。今年は市のコンクールで3年の髙須啓太君、杉浦準哉君、光井駿君、横山頼

良君の「We are NATTO ~粘り続けた夏~」が準優秀賞に入賞しました。発表された作品は、その作品に加え、仲野花優さん(2 年)の「紅茶の不思議」、小松優馬君(1年)の「雲の観察」の3作品でした。きっとこの発表が、来年の研究に活かされ、市の最優秀賞につながることを期待します。



# 英語スピーチ、エドモンズ海外派遣報告

市内英語スピーチコンテストに学校代表として出場した4名の生徒が全校生徒の前でスピーチを披露しました。身振りをまじえ、堂々とそして流暢に発表されるスピーチを耳にして、全校生徒も感心しきりでした。内容はスライドで日本語訳が示され、その内容に感心する生徒もたくさんいました。発表者及びその内容は以下のとおりでした。

○■■■■(1-4)「A lifetime of Friendship」○■■■■(2-1)「Determination」
○杉 美咲(2-1)「My Treasure」 ○奥田達希(3-2)「My memory of Halloween」

また、今年、本校から久しぶりにエドモンズ派遣に参加できました。参加した鈴木理惠さん(3-2)が、エドモンズのホームステイでの様子やそこで体験したことを発表しました。

#### 新聞切り抜き作品コンクール

本校は、新聞切り抜き作品作りに取り組んで今年で9年目になります。これまでの取組が評価され、一昨年、中日新聞社主催の新聞切り抜き作品コンクールで学校賞を受賞しました。これは、中日新聞が購読されているエリアですので、近隣8県ほどの中から1校という名誉ある賞でした。今年は、全校生徒が一人1作品に取り組みました。今年から、最優秀賞、優秀賞の受賞者及び作品タイトルは以下のとおりでした。今年は、時勢を反映して「リオ五輪」「テロや無差別殺戮」に関するものが多く集まりました。

# 新聞切り抜き作品コンクールの結果

最優秀賞 榊原咲絵(3-4)「18歳選挙権~初めての一票、若者はどう選ぶ?~」

佐古歩未(2-5)「EU離脱ショック~英国の未来は?~」

黒田実由(1-4)「18歳の選択~若者がつくる未来~」

優秀賞 鈴木理惠(3-2)「自衛隊員殺すのか?」

園田愛美(3-2)「助けられなかった命~しつけと虐待の境界線 いのちを守る~」

神谷香穂(3-4)「自分の未来は自分で決めよう」

杉浦志歩(3-4)「生前退位」

大岩瑠菜(2-1)「成功の裏側で」

矢頭実留(2-1)「リオ五輪 日本 41 メダル」

中川結衣(2-2)「日本の底力」

祖父江莉子(2-5)「繰り返さない悲劇」

松尾 桃(1-1)「医療と健康」

杉山歌野(1-1)「知ってほしい命の大切さ」

大村 唯(1-2)「天皇陛下の生前退位~日本の皇室典範どうなる?~」

池田萌恵(1-4)「五輪の光と影 どうなる東京五輪!」